

## 編著者紹介

## 田中 穂積 (たなか・ほづみ)

1942年生まれ。1964年、東京工業大学卒業。1966年、同大学院を修了。同年、通商産業省工業技術院電気試験所（現在の産業技術総合研究所）へ入所。1981年、同所パターン情報部推論機構研究室長。1983年、東京工業大学助教授に転身。1986年、同教授に就任。2005年、同大学を定年退官、同大名誉教授。同年、中京大学教授に就任。2009年、北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)特任教授に就任。同年7月27日、67歳で死去。工学博士(東京工業大学)。潤先生との田中先生の関わりは、1966年に田中先生が電気試験所に入所した直後から始まった。田中先生らの新人入所を待って始動した大型プロジェクト「超高性能電子計算機の研究開発」を進める中で、リーダーとして指導者の資質を体現した潤先生に、若き田中先生は心酔されたようである。その後、潤先生とは終生、良き先輩-後輩、研究仲間・相互理解者であられた。病床に伏した潤先生を田中先生は何度も見舞い、その都度、「単なる見舞いなら来なくていい。研究の話してまた来てくれ」と潤先生は仰っていたそうである。2009年8月、正四位瑞宝中綬章受章。

## 黒川 利明 (くろかわ・としあき)

1948年生まれ。1972年、東京大学卒業。(株)東芝入社、総合研究所勤務。1983年(財)新世代コンピュータ技術開発機構へ出向。1985年、日本IBM(株)東京基礎研究所に転職。IBM本社T.J.ワトソン研究所、ソリューション開発本部、金融事業本部を経て、1999年、(株)CSKに転職。現在、(株)CSKホールディングス勤務、CSKフェロー。文部科学省科学技術政策研究所客員研究官、京都大学非常勤講師、日本規格協会規格調整委員など。ソフトウェア・システム、国際標準、人材育成などを専門にしている。著書に『ソフトウェア入門』岩波新書、『情報システム学入門』牧野書店、訳書に『ダイナミック・メモリ』近代科学社、『Google PageRankの数理』共立出版など。

## 太田 耕三 (おおた・こうぞう)

1942年生まれ、1966年、同志社大学工学部電気工学科卒業。プラズマ物理学の実験研究にハマったが挫折。1970年、同大学院博士課程単位取得退学。同年、通商産業省工業技術院電子技術総合研究所に入所。潤さんの博識と人柄に惚れて、その音声研究の一番(早期の)弟子となる。1983年、同所パターン情報部音声認識研究室長。1990年、CSK総合研究所取締役。国の研究戦略や研究行政を憂い、ビジネスに興味を持ったが敗退。請われて少なくとも5年間の約束で1993年、東亜大学大学院総合学術研究科情報システム専攻教授(山口県下関市)。1998年、山形県立米沢女子短期大学教授。社会情報学科長、附属図書館長などを経て退職。2007年、(独)産業技術総合研究所情報技術研究部門音声情報処理グループ客員研究員。1984年、工学博士(東北大学)。退職後は音声研究をやろうと潤さんと計ったが叶わなかった。趣味はテニスや気功など。

## 古川 康一 (ふるかわ・こういち)

1942年生まれ。1965年、東京大学卒業。1967年、同大学院を修了。同年、通商産業省工業技術院電気試験所（現在の産業技術総合研究所）へ入所。1982年、新世代コンピュータ技術開発機構へ出向、研究室長、研究次長を歴任。1992年、慶應義塾大学環境情報学部教授。1994年、同大学院政策・メディア研究科教授。2008年退職、現同大学名誉教授。スキルサイエンスなどの研究に従事。趣味チェロ演奏。潤先生との関わりは、大型プロジェクト「超高性能電子計算機」での出会いから始まる。そこで、古川はソフトウェア科学について潤先生の薫陶を受ける。第五世代コンピュータ・プロジェクトの準備段階では、古川が留学先のSRIから持ち帰ったコルメラワによるPrologインタプリタを潤先生が動かし、プログラミングの実験を一緒に始めた。その経験から、第五世代コンピュータでの論理プログラミングの採用の路線が敷かれることになった。

## 岡田 久雄 (おかだ・ひさお)

1943年生まれ。1968年、東京大学教養学部教養学科(科学史科学哲学分科)を卒業、1969年、朝日新聞入社。地方勤務などの後、科学部(約3年)、外報部、国際本部、総合研究センターなどに勤務。2003年、定年退職。鉄道を趣味とし、トラキチを自負する。大学入学時は国鉄入りを目指したが、道を踏み外して、教養学科へ。論理学から言語学へとさまよったが、能力不足を悟って、新聞社に潜り込んだ。科学部では、電気電子技術、特にコンピュータ関係の取材に力を入れた。潤さん、田中さんの知遇を得たのが、人生の大きな収穫であった。著訳書に、『阪神電鉄物語』(JTB)、『アシェンデン』(岩波文庫、モーム作、中島賢二と共訳)がある。